２０２２年度　半自動溶接技術評価試験準備実技講習会ご案内

１．講習会概要

一般社団法人神奈川県溶接協会および一般財団法人日本溶接技術センターは、炭酸ガス半自動溶接技能者評価試験を受験する方を対象とした学科と実技の準備講習会を評価試験に併せて実施しております。

ベテラン講師が受験に向けた技術習得を目指して指導いたしますので、ぜひ本講習会を活用されますようご案内いたします。

２．講習会場

一般財団法人日本溶接技術センター / 会場住所：川崎市川崎区本町 2-11-19　(駐車場はありません。)

３．講習日　(学科講習時間９：００～１７：００/実技講習時間９：００～　)

項　目	２０２２年					２０２３年	備　考
	４月	６月	８月	１０月	１２月	２月	
学 科 講 習	５日(火)	７日(火)	２日(火)	４日(火)	６日(火)	７日(火)	講習終了後の学科確認試験で 80 点以上あれば、評価試験の学科免除
実 技 講 習	６日(水)	８日(水)	３日(水)	５日(水)	７日(水)	８日(水)	他にも毎週月曜日（祝日の場合は翌火曜日）に開催しています。
(どちらか１日)	７日(木)	９日(木)	４日(木)	６日(木)	８日(木)	９日(木)	日程、料金など詳細は手溶接実技講習会をご覧ください。
評 価 試 験	８日(金)	１０日(金)	５日(金)	７日(金)	９日(金)	１０日(金)	別途、申込が必要となります。

４．実技講習料金（※学科講習料、評価試験料は含んでおりません。）

コース	実技講習	練習材料数（上限）	協会会員料金（税込み）	非会員料金（税込み）	備　考
A	薄板 3.2mm	１０セット	２３，１００円	２４，２００円	※1. パイプの実技講習料金は、別途お問合せください。
B	中板 9.0mm	７セット	２６，４００円	２７，５００円	※2. 受講日の変更は 3 日前までにご連絡ください。
C	厚板 19mm	４セット	２８，６００円	２９，７００円	※3. 受講票発行後は、受講料の返金は出来ません。
D	中板 9.0mm（ＳＣ 組合せ）	７セット	３０，８００円	３１，９００円	※4. 使用出来るワイヤの銘柄は以下になります。 YM-26/YM-28/MG-50/MG-50T/SF-1　(φ1.2) これ以外の銘柄を使用する場合は、持参してください。
E	厚板 19mm（ＳＣ 組合せ）	４セット	３３，０００円	３４，１００円	

５．携行品

筆記用具、作業着、安全靴、保護具、遮光面など（コロナウイルス感染防止対策のためお貸出しは一切お断りしております）

６．申込締切日

申込締切日は、**各講習日の１週間前(厳守)**です。但し、満員になり次第締切ります。

※評価試験は、別途申込が必要となります。

試験日の約１ヶ月前に締切りますので、評価試験の申込書が必要な方は下記神奈川県溶接協会までご連絡ください。

７．申込方法

学科：別紙「**溶接技能者教育講習会　受講申込書**」※写真貼付け

申込書はこちらからダウンロードできます。⇒ https://www.kngwes.or.jp/

実技：下記「**炭酸ガス半自動溶接技能者評価試験準備講習会　実技　申込書**」

上記申込書に記入のうえ直接、神奈川県溶接協会まで持参(平日 16 時 30 分まで)するか、現金書留で送付してください。

（電話、FAX 等での予約は受付けておりません。）

※料金をお振込みする場合は、振込日が分かる書類(振込明細のコピーなど)を添付してください。

振込先 ⇒ 横浜銀行川崎支店　普通口座 2200225　口座名義シヤ)カナガワケンヨウセツキヨウカイ

【申込先】

一般社団法人神奈川県溶接協会
住　所　〒210-0001　川崎市川崎区本町 2-11-19　一般財団法人日本溶接技術センター内
TEL：044-233-8367　FAX：044-246-5265　E-mail：contact@kngwes.or.jp
JR 川崎駅東口より徒歩 15 分、京急川崎駅より徒歩 10 分。駐車場はありません。　喫煙所はありません。
業務時間　平日 9：00～17：00(窓口受付は 16：30 まで)／休日　土日祝日・夏期休業・年末年始

切り取り線

半自動溶接技能者評価試験準備実技講習会　申込書　※消せるボールペンでの記入は、受付不可

会社名		申込担当者名	
住所	〒		
電話番号			

実技受講日	受講者名(フリガナ)	希望コース(○で囲んでください)	使用ワイヤ	受験種目	試験日	料金
		A．B．C．D．E				
		A．B．C．D．E				

ＪＩＳ　Ｚ　３８４１　半自動溶接の実技試験内容及び資格を現す記号を下記に簡単に示します。

単位　㎜

試験材	資格と記号		溶接方法	試験材寸法
薄板（裏当て金なし）	基本級　ＳＮ－１Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　３．２
	専門級　ＳＮ－１Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＮ－１Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＮ－１Ｏ	上向き	〃	開先はＩ型又はＶ型
	専門級　ＳＮ－１Ｐ	パイプ（管）〃	１００Ａ	
中板（裏当て金あり）	基本級　ＳＡ－２Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　９
	専門級　ＳＡ－２Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＡ－２Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＡ－２Ｏ	上向き	〃	開先はＶ型
	専門級　ＳＡ－２Ｐ	パイプ（管）〃	１５０Ａ	
中板（裏当て金なし）	基本級　ＳＮ－２Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　９
	専門級　ＳＮ－２Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＮ－２Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＮ－２Ｏ	上向き	〃	開先はＶ型
	専門級　ＳＮ－２Ｐ	パイプ（管）〃	１５０Ａ	
厚板（裏当て金あり）	基本級　ＳＡ－３Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　１９
	専門級　ＳＡ－３Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＡ－３Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＡ－３Ｏ	上向き	〃	開先はＶ型
	専門級　ＳＡ－３Ｐ	パイプ（管）〃	２００Ａ	
厚板（裏当て金なし）	基本級　ＳＮ－３Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　１９
	専門級　ＳＮ－３Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＮ－３Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＮ－３Ｏ	上向き	〃	開先はＶ型
	専門級　ＳＮ－３Ｐ	パイプ（管）〃	２００Ａ	
中板（裏当て金なし）組み合わせ溶接１～３層ティグ溶接その後半自動溶接	基本級　ＳＣ－２Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　９
	専門級　ＳＣ－２Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＣ－２Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＣ－２Ｏ	上向き	〃	開先はＶ型
	専門級　ＳＣ－２Ｐ	パイプ（管）〃	１５０Ａ	
厚板（裏当て金なし）組み合わせ溶接１～３層ティグ溶接その後半自動溶接	基本級　ＳＣ－３Ｆ	下向き	（板）突き合わせ溶接	板の厚さ　１９
	専門級　ＳＣ－３Ｖ	立向き	〃	２００×１２５×２枚
	専門級　ＳＣ－３Ｈ	横向き	〃	溶接方向が２００です
	専門級　ＳＣ－３Ｏ	上向き	〃	開先はＶ型
	専門級　ＳＣ－３Ｐ	パイプ（管）〃	２００Ａ	

・この他にセルフシールドガスアーク溶接（ノーガス）の資格が別にあります。
　中板はＳＳ－２Ｆ・２Ｖ・２Ｈ・２Ｏ・２Ｐ、厚板は、ＳＳ－３Ｆ・３Ｖ・３Ｈ・３Ｏ・３Ｐです。
　試験内容は上記のＳＡ－２及びＳＡ－３と同じです。
・１Ｆ・２Ｆ・３Ｆの記号の資格は、基本級といいます。最初はこの資格を取得してください。
　その後、専門級（Ｖ・Ｈ・Ｏ・Ｐ）が受けられます。但し、基本給と専門級を同時に受験することもできます。

学科試験：はじめてこの試験を受ける場合は学科試験があります。講習会を受けてから受験されますようおすすめいたします。

受験資格：基本級の試験は、経験１ヶ月以上の者、専門級の試験は、経験３か月以上の者でいずれも１５才以上です。

試験材の見取り図

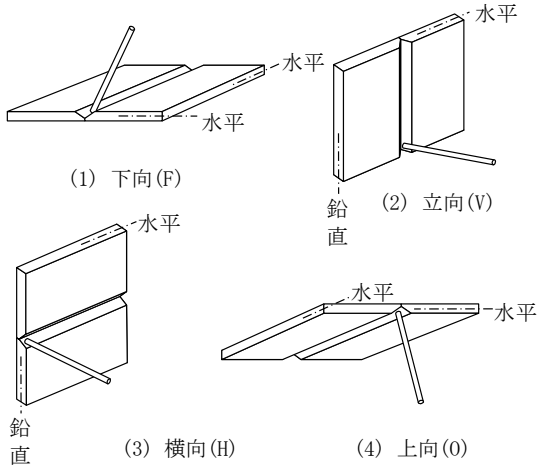

図１　板の溶接姿勢

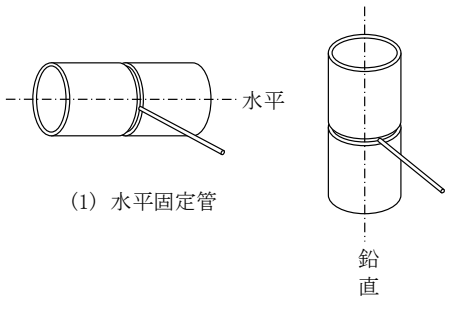

図２　管の溶接姿勢